



ひらたにしだより 7月号

いよいよ梅雨入りしましたね。ジトジトじめじめ…大人にとってはちょっと嫌な時季ですが、子どもたちは雨上がりの園庭でかたつむりやカエル探しを楽しんだり、水たまりでバシャバシャしたり…。雨降りならではの楽しみ方で楽しんでいますよ😊

ただ、蒸し暑く寒暖差のある日も少なくありません。子どもたちが快適に健康的に過ごせるよう工夫してまいりたいと思います。

“運動会 ありがとうございました!!”

6月29日は、みかん・めろん・ぶどう組参加の運動会でした。たくさんのお家の方にもご参加いただき、賑やかに行うことが出来ました。また、今年度から保護者の方のお手伝いもあり、よりスムーズに進行できたように感じました。ありがとうございます。

子どもたちもみんな張り切って参加しており、とてもうれしく思いました。一人ひとりが本当に色々な気持ちと闘いながらも良く頑張りました！結果はどうであれ、頑張った過程をしっかり認め、褒めてあげたいですね。バンザイ!!



もうすぐ プール開き

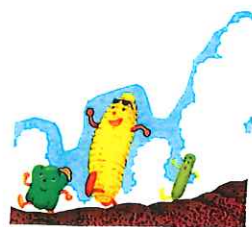


7月8日(月)は、いよいよプール開きです。先日組み立ててもらったプールを見ながら、「プール入る？」と楽しみな様子がうかがえます。早く梅雨が明け、今年度はたくさんプールに入って楽しめるといいなと思います。

準備物等はまたお知らせいたします。あわせて、皮膚等の疾患があるとプールに入れない場合があります。早めの受診等お願いしますね。



わくわくデー開催しまーす(^^♪



7月19日(金)に、子どもたちと職員でわくわくデーと称したプレ夏まつりを予定しています。内容は今、検討中ではありますが楽しい会になるといいなと思います。給食もこの日はわくわくメニューと称して、お祭り気分が出るメニューを考えていますよ。

「自己肯定感=生きる力」の育て方

自己肯定感とは。。。「わたしはわたしだから大丈夫」

「わたしは、必要とされている、愛されている」

「わたしは、わたしのことが好き」 と思える丈夫な心です。

自己肯定感が育つと、①新しいことに挑戦し学ぶ力

②努力して壁を乗り越える力

③相手の気持ちを思いやれる力

が、発揮されると言われています。これは生きる力そのものなので、とても大切です。

自己肯定感を育てる親の言葉とは、「そのままの子どもを認める言葉」です。長所は勿論、短所も含めて丸ごと認めることで子どもは、「わたしはわたしでいいんだ」と感じ、「わたしは愛されている」「わたしはわたしだから大丈夫」と自己肯定感が大きく育っていきます。

自己肯定感が育めないと、「私を見て見て!」「ぼくにかまって!」と、常に認められることを望んでしまいます。あるいは、「わたしなんか…」と自分の意見に自信をもてず、他の人に左右されたり、依存してしまったりします。これはとても苦しいことです。

成長した時に、子どもがこんな風に苦しまないように、幼い時から自己肯定感が育つ言葉をかけていくようにしましょう。最初は大変かもしれませんが、幼いうちに育んだ方が効率が良いです。

子どもが、学校や職場、社会で、自立して生きていけるように、「子どもを認める会話」を心がけましょう。

『子どもを伸ばす言葉 実は否定している言葉』 天野ひかり著より



1秒でほっとする言葉

「今日、ふとんに入ったらやること。眠る前に自分を3つほめること。」



なつまつり

8月3日(土)に親子で楽しんでいただくなつまつりを開催します。どうぞご家族でお出掛け下さいね。

ぶどう組の和太鼓、食べ物コーナーや遊びコーナーなど楽しい内容を計画中です！
詳細は後日お便りが出ますが、開催時間は9:15~11:00を予定しています。

お楽しみに!

*土曜保育は行いませんので、ご了承下さい。



今月の予定

- 1.3.4日 デイサービスさんと交流
- 2日 スマイルクラブ
- 8日 プール開き
- 19日 わくわくデー
- 20日 論語教室 / 24日 誕生会
- 9.23.30日 和太鼓

【夏期希望について】

8月13日(火)~15日(木)
後日希望調査をさせていただきます。